

言語文化演習

比較文学・文化研究 前川裕ゼミ



・比較文学とは

人の書く文章には、当時の生まれ育った文化的背景や時代背景が内包されます。

比較文学では作品をただ単に読むのではなく、その作品が影響を受けた、あるいは影響を与えた異なる国の作品を比較することによって、作品のテーマとなる共通点を見つけます。また同時代の異なる国同士の作品を比較することによって文化的類似点を明らかにさせたり——あるいは差異を浮き彫りにさせたりすることで、異文化を学ぶ、相対的に日本人としての文化的特色を知ることにも繋がります。このように比較することで作品の魅力や意図するものを発見し、文化的背景や時代背景を学ぶことが比較文学なのです。

前川ゼミの対象となる文学作品は芥川龍之介、谷崎潤一郎、川端康成、三島由紀夫、横光利一など純文学作品の他、江戸川乱歩などの推理・大衆小説も扱い、これらの作品を、西洋文学の関連作品と比較することによって、最終的には日本文学・文化および西洋文学・文化の本質について考えていきます。

・2012年度前期スケジュール

1	前期開始 比較文学・文化の方法
2	比較文学・文化の視点
3	黒沢明『蜘蛛巣城』鑑賞。『蜘蛛巣城』と『マクベス』比較
4	三島由紀夫研究1『近代能楽集』
5	三島由紀夫研究2 三島とメイラー
6	三島由紀夫研究3『愛の乾き』
7	『地獄変』の英訳研究
8	「田端文士記念館」見学
9	学生による発表1
10	エドガー・アラン・ポー『赤死病の仮面』
11	推理小説の歴史研究『人間椅子』と『地獄の道化師』
12	映画『黒蜥蜴』鑑賞
13	学生による発表2 松本清張『点と線』
14	寄席見学
15	レポートの回収と講評

一見すると難しそうに見えるかもしれませんが、前川先生が分かりやすく、また雑談も交えながら講義をしてくれるので楽しく学ぶ事が出来ます。さらに先生は第15回日本ミステリー文学大賞新人賞を『クリーピー』という作品で受賞もされています！

私たちのゼミは先生がー昨年アメリカで研究されていた事もあり、少人数ですがそれぞれが個性的で、アットホームで楽しいゼミです^^！前川先生の「比較文化」の授業で興味を持った方は前川ゼミに来て下さい！

＊前川先生からメッセージ＊

前川ゼミは日本の文学・文化を比較文化的視点から西洋と比べて研究する事を主眼とするゼミです。私は、比較文学者であると同時に、ミステリー作家でもありますので、研究と実作という二つの側面から、皆さんにお話しできると思います。また、就活に絡んで、出版業界の実態を知りたい人にも、向いているゼミです。単に勉強するだけでなく、遊びにかけても大変楽しいゼミですので、ぜひとも、一緒に勉強し、遊びましょう！

文責 三年 竹内 真純